

事務事業名	旧真壁郵便局の管理運営事業	事務事業No.	50203000911	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成22年度に旧真壁郵便局を公有化したため開始された。開始時期と現在まで事務事業の内容に大きな変化はない。令和5年度から、当該事業及び旧高久家住宅の管理運営事業を歴史的建造物管理運営事業に統合する。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
市民団体が催事で利用する場合は商工観光課経由での申請（減免申請）が多い。申請をワンストップでできるように商工観光課で管理して欲しいという意見がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） 結びついている 当該施設は重要伝統的建造物群保存地区の中心部に立地する公開施設である。当該施設を適切に管理し公開することは景観価値の向上に寄与するため、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） 妥当である 当該施設は重要伝統的建造物群保存地区の中心に立地しており、景観及び観光行政の拠点となる施設であるため。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） 向上余地がある 年末年始を除いて開放しており管理業務としては向上余地は乏しいが、観光部局で管理することにより、催事等に積極的に活用できる。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） 影響有 当該施設は年末年始を除き公開され、観光案内拠点としても活用されている。休止することで景観行政はもとより街並み案内等の観光行政にも支障が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 連携ができる ・観光部局への事業の移管 ・指定管理者制度の導入
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） 削減余地がある ・観光部局で管理業務を行うことで事務量の削減及び成果の向上（さらなる利活用）が見込める。 ・市民団体を指定管理者にして、維持管理を行うことにより管理費の削減が図れる。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） 公正・公平である 利用に制限を設けておらず且つ貸出料金も光熱水費に該当する分としている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	清掃業務及び消防施設点検を行った。 また、QRコードによる案内を追加した。																						
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																						
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 商工観光課経由での使用申請が多いため、商工観光課が管理することで事務に要す時間を削減でき、効率的になる。 なお、本事業は、令和5年度より「旧高久家住宅の管理運営事業」と統合し、「歴史的建造物管理運営事業」として実施する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	○																						
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果																						
		-																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> C A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	令和5年度より「旧高久家住宅の管理運営事業」と統合し、「歴史的建造物管理運営事業」として実施する。 確認欄 <input type="checkbox"/> 確認